

各常任委員会行政視察報告

5月の下旬に、総務、民生、建設産業、文教の4常任委員会が、それぞれ行政視察を行ってまいりました。各常任委員会の報告は以下のとおりです。

総務常任委員会

5月16日～18日(所管事項調査)

一 北海道小樽市

「移住促進事業について」

移住ワンストップ窓口設置や移住・起業希望の小樽体験ツアーを実施。ワンストップ窓口利用移住者と市長の話合いを行いフォローアップにつなげている。既存の子育て支援策や創業支援等助成制度をまとめて情報発信を行っている。

三 北海道千歳市

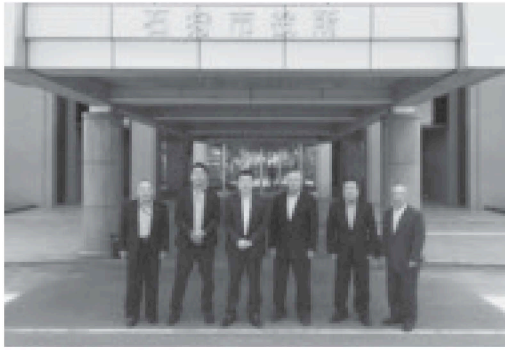
「防災学習交流施設へそなえる」(ユネスコ)

防災学習センターでの各種体験コーナーでの学習はもとより、敷地を利用し、自主防災組織、ボランティア、防災関係機関が相互に連携し、防災訓練等を実施することで防災力を高めるとともに、防災関係機関に対する理解を深めている。

二 北海道石狩市

「地区防災訓練について」

(地勢に則した地域ごとの防災計画) 21種類の地区防災ガイドを作成。石狩市防災マスターを認定し、防災マスターを中心に災害時に市民自ら適切な判断と行動ができる、平時から十分な準備をすることができるよう防災意識を高めている。



石狩市役所にて

民生常任委員会

5月23日～25日(所管事項調査)

一 京都府長岡京市

「子どものショートステイ事業」

小学校修了前の児童を養育している家庭の保護者の方が、病氣、出張、出産、冠婚葬祭などの理由で、家庭における養育が困難となった場合に施設において短期間の養育・保護を行う「ショートステイ」と「トワイライトステイ」を行っている。

三 広島県三原市

「縁結びサポーター養成講座」

三原市では、少子化・晩婚化への対応として、独身男女を対象に出会いのきっかけづくりを支援することにより、結婚と定住の推進を目的として、地域の人材を活用した結婚支援を推進し、独身者の婚活や結婚に関する相談に応じたり、市の少子化・結婚事情を普及できる縁結びサポーターを養成している。

二 広島県福山市

「福山市リサイクルプラザ」

本施設では、環境の啓発・情報発信に取り組み「循環型社会」「低炭素社会」「自然共生社会」について(きて・みて・ふれて・楽しく学べる)機会を提供し、総合的な環境学習拠点施設としての役割を果たしている。



福山市リサイクルプラザにて